

調査世帯の皆様には、日々お忙しい中、長期間に渡り家計消費状況調査にご回答いただき、ありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

この調査の結果からは様々なことが分かりますが、その中から幾つかをご紹介します。

## その1 好調な新車購入

家計消費状況調査では、調査品目（財（商品）、サービス）がいつ、どのような世帯で、どれくらい購入されているか、といったことを集計し、公表しています。

二人以上の世帯について、自動車（新車）の購入金額の推移をみると、2017年は1月以降6か月連続で前年同月に比べ実質増加<sup>\*</sup>となっており、直近3か月間（4～6月期）でみると、前年同期に比べ実質31.9%の増加となっています。（図1、図2）

また、この期間について世帯主の年齢階級別にみると、全年齢階級で実質増加となっており、特に40歳未満の世帯が最も高い増加率となっています。（図2）

※価格変動の影響を除いた場合の変化

図1 自動車（新車）の1世帯当たりの購入金額の対前年同月実質増減率の推移（二人以上の世帯）

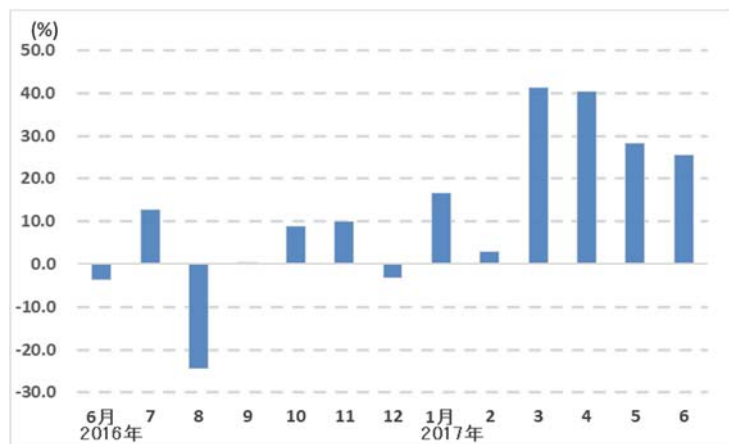
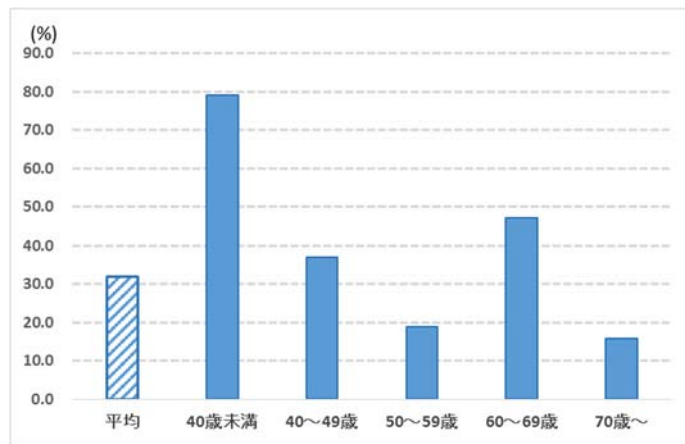


図2 自動車（新車）の世帯主の年齢階級別1世帯当たり購入金額の対前年同期実質増減率（二人以上の世帯, 2017年4～6月平均）



## 統計局からのお知らせ

### ○統計ダッシュボードの提供について

総務省統計局では、各府省等が作成する主要統計をグラフなどに加工して一覧表示し、利用者にとって視覚的に分かりやすく、簡易なデータ活用を実現するため、「統計ダッシュボード」システムを開発し、今年の5月から提供しています。

このシステムでは約5000の統計データを、「人口・世帯」や「労働・賃金」など17の分野に整理して収録していますので、統計調査名等が分からなくても、必要な統計データを探ることができます。

統計になじみのない方でも利用しやすいシステムとなっておりますので、是非ご活用ください。

<http://data.e-stat.go.jp/dashboard/>

家計消費状況調査については、総務省統計局のホームページでも紹介しています。

<http://www.stat.go.jp/data/joukyou/index.htm>

家計消費状況調査

検索

## その2 2016年のネットショッピングの支出状況

皆様に記入いただいた調査票Bの4ページにある「インターネットを利用して購入した商品・サービスの支出額」からは、ネットショッピングでどのような財（商品）・サービスをいくら購入しているかが分かります。

2016年のネットショッピングの内訳をみると、「旅行関係費」の支出が21.9%と最も高く、次いで「食料」が14.6%、「衣類・履物」が10.6%となっています。また、ネットショッピングの支出金額は、前年に比べ名目で1.2%の減少となっています。（図3）

減少に寄与したものは、主に音楽・映像ソフトなどを含む「教養関係費」で、世帯主の年齢階級別にみると、40歳未満の世帯では2015年に比べて増加していますが、それ以外の年齢階級では減少となっています。（図4）

図3 ネットショッピングの支出額に占める主な項目の支出割合  
（二人以上の世帯、2016年）

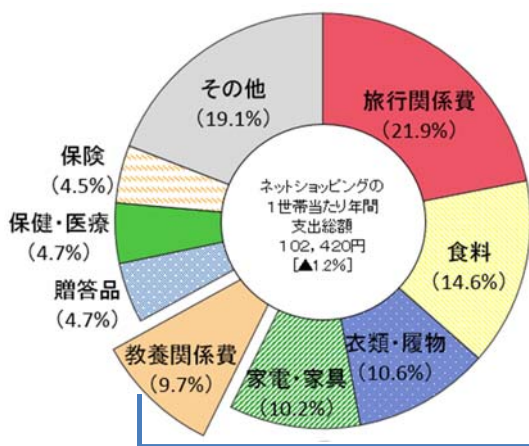
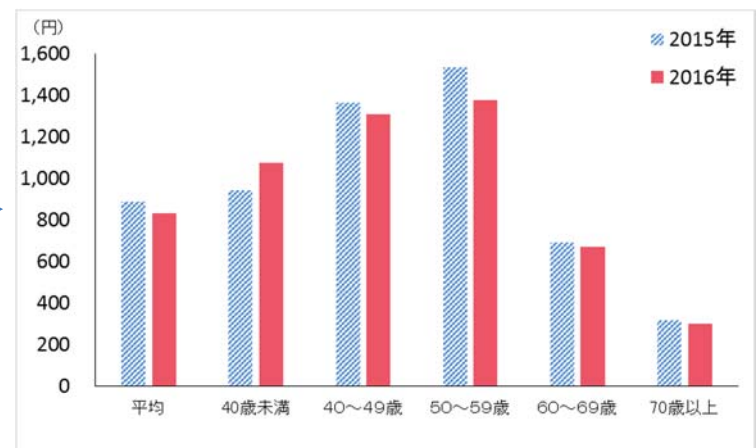


図4 教養関係費の世帯主の年齢階級別1世帯当たり年間支出金額  
（二人以上の世帯、2015, 2016年）



注：[ ]内は、対前年名目増減率  
( )内は、ネットショッピングの1世帯当たりの支出総額に対する各項目の割合

## Q&A ～総務省統計局編～

Q 総務省統計局では家計消費状況調査のほかにどのような調査を行っているのですか？

A 総務省統計局は、我が国に住んでいる全ての人口などを調べる「**国勢調査**」を5年ごとに実施しているほか、完全失業率など就業状態を調べる「**労働力調査**」、世帯の家計収支を調べる「**家計調査**」などを実施し、その結果を毎月公表しています。また物価の変動を測定する「**消費者物価指数(CPI)**」なども作成し、毎月公表しています。

Q 総務省統計局はどこにあるのですか？

A 総務省統計局は、いわゆる官庁街である、東京都千代田区「霞が関」ではなく、霞が関からは少し離れた新宿区の若松町にあります。最寄り駅は、都営大江戸線の若松河田駅になります。また、同じ敷地内に、統計資料館などもありますので、お近くにお越しの際は、ぜひ見学にいらしてください。

Q 統計資料館とは、どのような資料を展示しているのですか？

A 統計資料館では、明治初期からの統計に関する貴重な文献や第一回国勢調査の記録資料・調査用品が展示されています。また、我が国初の統計集計機である「川口式電気集計機」と同機で使用した入力用カードを作成する「亀の子型穿孔機」などの古い集計機器等を展示しています。

統計資料館に関する詳細については、以下のサイトもご覧下さい。

<http://www.stat.go.jp/library/shiryō.htm>

「政府統計の総合窓口 (e-Stat)」でも、統計データ等の各種統計情報がご覧いただけます。

<http://www.e-stat.go.jp/>

e-stat

検索